

ぐんま森林ビジネスコンテスト 応募用紙（アイデアの部）記載例

1 タイトル

「森林公園でドローンを楽しもう」

2 フィールド（市町村・地域名、または県有施設名）

県立〇〇森林公園（〇〇市）

3 プランの概要（50 字程度）

ドローンで遊んだり、練習するところが限られているので、森林公園でドローンを思い切り飛ばせるようにしてはどうか。

4 プランの具体的な内容（400 字程度）

ドローンを広範囲に飛ばしてみたいが、住宅上空などでは飛行が禁止され、飛ばせる場所を探している人も多い。

また、ドローンは趣味としてだけでなく、調査や動画撮影など業務にも活用されている。

県立〇〇森林公園は、森林面積が約〇ha と広く、ドローンを安全に飛行させるのに適しているため、利用者から料金を徴収してドローン飛行のフィールドにする。

(具体例)

- ・ 利用料金（機体一機）：1500 円（1 日）、1000 円（半日）、500 円（1 時間）
- ・ 機体：利用者が持参する。
- ・ 留意事項
 - ・ 利用規約：航空法、電波法等の規定を守る。
 - ・ 保険：ラジコン保険などに利用者各自が加入する。

5 思いついたきっかけや背景（200 字程度）

- ・ 自宅の近くでは、ドローンを高く飛ばせるところがなく、場所を探していた。
- ・ 森林公園内のキャンプ場にツキノワグマが出没し、困っていると聞いた。
森林公園からツキノワグマを追い払う効果も期待できるかもしれないと思った。

6 事業を進めるための課題（400 字程度）

自由に飛ばすだけでなく、ドローンの公認団体などが運営する研修や講習も受けられる場所になれば、利用者が増えると思う。

7 応募者プロフィール（300 字程度）

- ・ 住所
- ・ 氏名
- ・ 連絡先
- ・ 職業
- ・ 趣味、特技